



四角語句を、線の上に練習するぞんすよ。

英文には、必ず動詞が1つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

☆4 一般動詞の現在形(肯定文)

現在の文で、主語が三人称単数 (I, you 以外の1人) のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es** をつける。
(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

食べる 書く 作る など、日本語で言うところの「動詞」を使った文を学ぶ。
英語の勉強では、「動詞」のことを、「**一般動詞**」と呼ぶ。

国語の授業で学ぶ、「動詞」を、英語学習では、「一般動詞」と呼びます。
※慣れてきたら、一般動詞のことを、略して、動詞と呼ぶことも多いです。

勉強とは「面倒な活動」だ。どちらかと言うと、部活のサッカーです。

勉強の基本は、「解く」じゃなくて「覚える」ことです。ところが私たち人間は、問題を解かれます。この理由を、体育と部活のサッカーを例に、一緒に考えてみましょう。

体育のサッカーは、「今」できることをやります。一方部活のサッカーは、「今できていないこと」をやります。

「サッカー」で「サッカー」ができるのが体育の時間で、「ダッシュや筋トレなど」、サッカー以外の練習をたくさんするのが、部活のサッカーです。

勉強とは、「部活のサッカー」に近いと思います。それも、自分が希望していない部活に入部して、**3年間頑張れ！**って言われているようなものです(勉強が得意でない人にとって)。

大人で考えますと、ある日突然、「フランス語とスペイン語を、3年以内にマスターしなさい。ちなみに、**わが社では使わないけれど頑張れ！**」こう社長に言われたようなものです。

そして2ヶ月に一回、進度テストがあって、結果が良くないと、「**アフターファイブは2時間机に向かいなさい**」と、管理されているようなものです。こう考えると勉強は、机ですから楽ちんだ。なんて、とんでもないことですね。つまり勉強とは、**大変なこと**なのです。



出典「ジャガー」 小学館 原作 金城宗幸氏 漫画 にしだけんすけ氏 より

●英文を、日本語にする時。

- 1. 「主語＋一般動詞」を訳す。
- 2. 「何を？」と、ツッコミを入れ、その答えを書く。
- 3. そのまま、順番に書く。

(例) I have a pen.

- 1. 私、持つてる、
- 2. ペン。(何を？の答えです)
- 3. 私、持つてる、ペン。

●動詞とは：言い切ると、「～ウ」となります。

日本語の場合、下の表のように「活用」しますが、英語の場合、ほとんど活用しません。その代わり、文中での「働き」によって、活用を表すこととなります(詳しくは中2から)。

this + 名詞：この名詞
that + 名詞：あの名詞

this dog：この犬
this pretty dog：この可愛い犬
that big cat：あの大きいネコ

問題 | 4 上のように、
日本語を作りなさい。

(1) I have a book.

- 1.
- 2.
- 3.

know ノウ：
知ってる。

(2) I know that boy.

- 1.
- 2.
- 3.

eat イート：
食べる。

(3) I eat dinner.

- 1.
- 2.
- 3.

食べる	起きる	投げる	書く	走る	基本形	続く言葉	代表的な言葉
た	お	な	か	はし	語幹		
べ	き	げ	こ	ろ	未然形	よう	ないう
べ	き	げ	い	つ	連用形	ます	たて
べる	きる	げる	く	る	終止形	らしい	からど
べる	きる	げる	く	る	連体形	ので	とき
べれ	きれ	げれ	け	れ	仮定形		ば
べよ	きよ	げよ	け	れ	命令形		
下一段活用	上一段活用	下一段活用	五段活用	五段活用	↑活用形		活用の種類

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

☆4 一般動詞の現在形(肯定文)

四角語句を、線の上に練習するごんすよ。



2

練習が、ある一定量を超えると、その活動成果は、2乗で定着します。

「自分の組み手になれば、あとは身体が勝手に動いてくれると信じていた。」ある柔道選手の言葉です。

本気になって反復練習することで、身体は勝手に反応してくれます。同じことをくり返すと、神経の伝達が速くなるからです。脳とは、くり返し入っている情報を、「これは大切なんだな」と、思ってくれるらしいのです。

脳に「これって大切な。」と思ってもらえたらしめたもの。その後の反復によって、その知識は、2乗で定着するそうです。

3回くり返すと3×3で9、4回くり返すと4×4で16というふうに、1歩ずつどころか、急カーブで、定着曲線は上昇します。

ですので、もしあなたが「この手の文章題、もう一歩なのに、まだできない。」と感じていたら、諦めずに、もうひと踏ん張りです。練習をくり返すことで、きっと克服できます。

「あっ！なんかストンと覚えられたぞ」と思う瞬間がきっと来ます。それまでくり返しをやめずに、頑張ってみてください。



出典「ジャガー」 小学館
原作 金城宗幸氏 漫画 にしだけんすけ氏 より

英文は、「主語+動詞～」でできている。

(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)
これ全部が主語 動詞 ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

●「同時通訳の人」みたいに、かっこよく英文を理解する方法。

英文を理解するコツは、**元気な中国のおばちゃんを見習う**と良い。

日本語が上手な、元気な**中国のおばちゃん**になりきって、**前から**訳す。

(例) I like a book. おばちゃん「私、好き、本！」👉これで十分、意味、分かる。

このおばちゃんのように、前からまともりごとに訳す。**なるべく助詞、言わない。**

with with～:～と一緒に
これは、「～と」と訳すほうがいいです。

問題15 中国のおばちゃんのように、前から訳し、ラストに！をつけなさい。

🌸 with 人:～と ということ … (4)と(5)。

🌸 in 場所:～で ということ … (5)。

(1) I / like / a dog.

私、

(2) I / eat / a cake.

私、

(3) I / eat / dinner / at seven.

私、

(4) I / go / to school / with Taro.

私、

(5) I / watch / TV / in this room / with my mother / every day.

私、

eat イート:食べる
cake ケイク:ケーキ

dinner ディナー:夕食
at アット 時刻:～時に

go ゴウ:行く
to 場所:～へ
with ウィズ:～と(一緒に)

watch ウォッチ:
(テレビ、映画を)見る。
in 場所:～で、に
with だれだれ:～と
every day エブリディ:毎日

●英文を日本語にする方法。

英文は、「主語+一般動詞+その次+その他」の順番になっています。そこで…

1. まず英文の、「主語 + 一般動詞」を訳す。
2. 次に、「何を?」「どこへ?」と、ツッコミを入れ、その答えを書く。
3. まとめます。

(例) I go to school.

1. 私、行く、
2. 学校。(←どこへ?とツッコミ、その答えです。)
3. 私、行く、学校。(この順番のままで、意味をつかむのです。)

●「場所」や「時」を表す語句があって、英文が長いときの語順は…

(5)のように、
場所 → with 人 → 時
の順番になります。

前置詞は、
またの機会です。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。

「どの技が有効かな。」こう考えるには、技を持っている必要があります。

テストは「はい、ここは一次関数の問題です。」とは言ってくれません。いきなり出ます。

テストとは、自分で「どの単元か」を判断するところから、すでに戦いは始まっています。

つまり問題を見た瞬間、「おっ、これは一次関数だな」と、気づいてほしいのです。この気づきまでの時間が長いと、「時間が足りなくてできなかった。」ということになります。

「この問題は、関係代名詞だな。」「これは、円周角の性質を利用するんだな。」と気づけるかどうかは、定期的に、過去の勉強を復習するしかありません。

ですので、「あの単元は得意だったから、復習しなくてもきつとできるよ。」と言わずに、スピードを落とさないことを目的とした「能力の維持(メンテナンス)」をすることも、大切な勉強なんだと、覚えておいてください。



出典「ジャガーン」 小学館
原作 金城宗幸氏 漫画 にしだけんすけ氏 より

☆4 一般動詞の現在形(肯定文)

英単語の覚え方: **ローマ字読みで覚える。**

book は「ボオク」、**China** は「チナ」、**write** は「ワリテ」のように。

これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

<鉄則> 英文は原則、**主語** が **最初** にきて、**一般動詞が次** にくる。

問題16 文を完成させなさい。

(1) **私は、サッカーをします。**

_____ .

(2) **私たちは、夕食を食べます。**

_____ .

(3) **私は、太郎と一緒にテレビを見ます。** with TV

_____ Taro .

(4) **私たちは、7時に走ります。** at seven : 7時

_____ .

(5) **私たちは、この犬が好きです。** this we

_____ .

(6) **私は、あなたの弟を知っています。** brother I your know

_____ .

(7) **私は、かわいい犬を飼っています。**

pretty I have ※ have ハブ: 持っている

_____ .

四角語句を、線の上に練習してください。



3

be 動詞: です。います。あります。
主語が複数なら are、三人称単数は **is**。

● 日本語を、英文にする方法。

(例) **私** は犬を飼っています。

1. **最初** と最後を、英語にする。
2. 「何を?」を、続ける。
3. あと、「場所」「with 人」「時」があれば最後に、**この順番**で。

play プレイ :
(スポーツを)する。
soccer : サッカー

we ウィ: 私たちは
dinner ディナー: 夕食
eat イート: 食べる。

watch ウォッチ: 見る。

run ラン: 走る。

この犬 → **this dog**
あなたの弟 → **your brother**
かわいい犬 → **a pretty dog**

のように、「～名詞」のときは、日本語と同じ順番で書きます。

注意: 「～の」がない時。

a pretty dog のように、**a** がつきます。

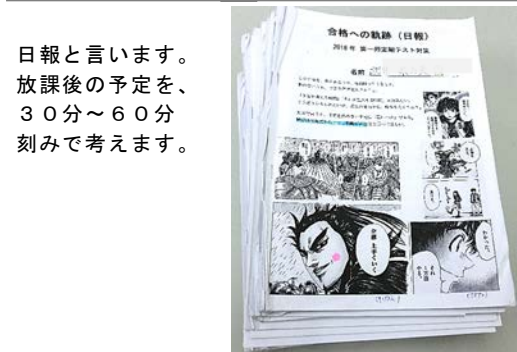
pretty プリティ: かわいい

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。



「日報」を書き、それを台所に置くだけで、テレビやYoutubeを楽しめます。

日報と言います。毎日の予定を書きます。当日は、その予定をもとに行動します。台所に置くと、お母さんチェックが入るので、特に指摘がなければ、テレビもYoutubeもファミコンも、存分に楽しむことができます。



日報と言います。放課後の予定を、30分～60分刻みで考えます。



出典「ジャガー」 小学館 原作 金城宗幸氏 漫画 にしだけんすけ氏 より

英単語の覚え方：教科書の余白に、そのページの難しい「英単語と意味」を、セットで書きこむのです（予習で）。そのページに出てくる分からない単語は、そのページ内のどこかに、すてにあることで、復習や単語の暗記がすぐできます。

私（塾長）も、32ページの単語テスト、5分後にするよ。と言いやすいです。

04 一般動詞の現在形（肯定文）【解答】 【解答】一般動詞の現在形（肯定文） 04

- 問題1 4 (1) 1. 私、持ってる、 2. 本。(何を?の答え) 3. 私、持ってる、本。 (2) 1. 私、知ってる、 2. あの少年。(何を?の答え) 3. 私、知ってる、あの少年。 (3) 1. 私、食べる、 2. 夕食。(何を?の答え) 3. 私、食べる、夕食。
問題1 5 (1)好き、犬！ (2)食べる、ケーキ！ (3)食べる、夕食、7時！ (4)行く、学校、太郎と！ ※「学校へ」も可。 (5)見る、テレビ、この部屋で、(私の)母と、毎日！
問題1 6 (1)I play soccer (2)We eat dinner (3)I watch TV with (4)We run at seven (5)We like this dog (6)I know your brother (7)I have a pretty dog

Table with columns for '日報' (date: 9月27日(木)), 'ご家庭確認印', '飯田塾確認印', and a detailed schedule grid for '前日に記入' (planned) and '実施の有無' (actual) for various activities like '勉強' (study), '買い物' (shopping), 'お風呂' (bath), 'ドライヤー' (hair dryer), and '寝る' (sleep).

明日の予定を左に書きます。右は、実際にしたことを書きます。この計画表を作ることで、「今日は何しようかな？」という、地味にかかるストレスもなくなり、気分よく生活できます。

不安なのは、勝つ可能性があるから。PKをはずしたのは、蹴る勇気があったから。